
(株)コア と アズビル セキュリティフライデー (株) 『サイバー攻撃分析ソリューション』をリリース “検知”と“分析”の連携でサイバー攻撃対策を支援

株式会社コア(本社:東京都世田谷区、代表取締役 社長執行役員 松浪 正信、以下コア)と、アズビル セキュリティフライデー株式会社(本社:神奈川県藤沢市、代表取締役 佐内 大司、以下アズビル セキュリティフライデー)は、本日、両社の協業により『サイバー攻撃分析ソリューション』をリリースしました。本製品を中心として、コアとアズビル セキュリティフライデーは、お客様のサイバー攻撃対策を支援いたします。

1. 背景

社会インフラや企業資産を狙ったサイバー攻撃は年々急増し、企業や組織にとっては“**防御**”だけでなく、“**発生したインシデントの分析(事後調査)**”という新たなセキュリティ課題が顕在化しています。一方、このような新たなセキュリティ課題に対応できる人材の不足が懸念されており、インシデント分析の高度化と、さらなる効率化が今後の大きな課題となっていきます。

この度リリースした『サイバー攻撃分析ソリューション』は、IT システムに侵入したサイバー攻撃を検知するネットワークセンサ「VISUACT™-X」*1 と可視化分析ツール「Analyst's Notebook for VISUACT-X」*2 を連携することで、情報システム部門での初期調査及び、セキュリティ専門家による高度な分析とその効率化を実現いたします。

※ *1はアズビル セキュリティフライデー株式会社の製品です。

VISUACT は、アズビル株式会社の商標です。

※ *2 は株式会社コアの製品です。

2. 『サイバー攻撃分析ソリューション』の特長

- ① 「VISUACT-X」の独自技術にてITシステムの内部への侵入を許してしまったサイバー攻撃をリアルタイムで検知
- ② 「VISUACT-X」で検知したサイバー攻撃関連のログを「Analyst's Notebook for VISUACT-X」に取り込み、侵入後の拡散やサーバ侵害の様子を可視化し、被害状況を把握

<ご活用先>

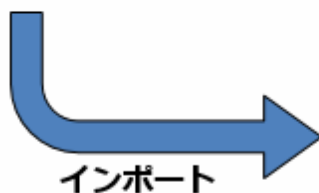
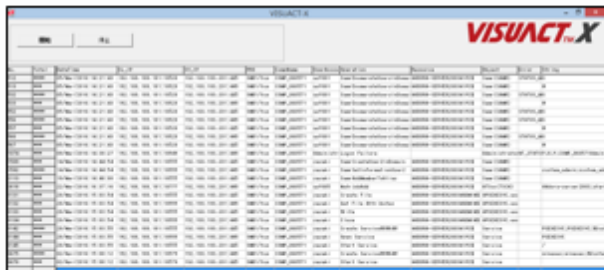
- ・セキュリティ事業者
- ・官公庁や企業の情報システム／セキュリティ部門

News Release

<連携イメージ図>

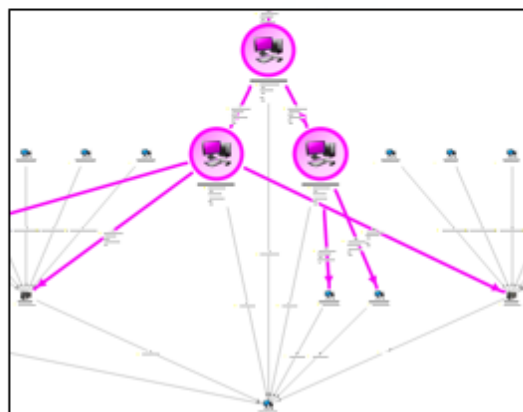
VISUACT-X

大量のアクセスからサイバー攻撃だけを抽出



Analyst's Notebook for VISUACT-X

拡散やサーバ侵害などの侵入後の活動を見える化
感染経路や被害範囲の把握が可能



3. 製品概要

① 「Analyst's Notebook for VISUACT-X」

「Analyst's Notebook」は、International Business Machines Corporation(米国ニューヨーク州、社長兼 CEO:バージニア・M・ロメッティ、以下 IBM)製のソフトウェアで、複雑なデータの可視化及び分析と、より直感的なプレゼンテーションを可能にする製品です。世界 150 カ国、4500 以上の組織での導入実績を有し、日本でも捜査機関、法執行機関を中心に様々な組織で活用されています。

コアは 2004 年から同製品の販売、導入構築、サポート業務を行ってきた実績を有し、それにより蓄積したノウハウをベースに、導入構築サービス等を付加した独自パッケージである「Analyst's Notebook 導入支援プラス」を販売しています。

この度リリースする「Analyst's Notebook for VISUACT-X」は VISUACT-X 専用のデータ取り込み、分析用インターフェースを実装しており、簡単な導入作業で運用をスタートさせることが可能な製品です。

② 「VISUACT-X」

IT システムに侵入したサイバー攻撃を検知するネットワークセンサです。IT システムの内部への侵入を許してしまったサイバー攻撃をリアルタイムで検知します。拡散や基盤構築などの攻撃準備をしている段階でいち早く検知することで、大きな被害が発生する前に対策をとることが可能になります。

VISUACT シリーズは、国内の大手企業や官公庁、捜査・研究機関を含む約 700 ユーザに導入されています。

<特長>

- ◆ ITシステムを流れる膨大な通信の中からサイバー攻撃だけを検知し、通知
- ◆ インシデント事後調査に必要となる管理者レベルのネットワークアクセスを記録
- ◆ ネットワーク監視型を採用しているため、他のシステムへの干渉なし
 - ◇ 稼働中の IT システムに悪影響を及ぼすことなく低リスクで導入可能
 - ◇ 他のセキュリティシステムと組み合わせることで、より精度の高いサイバー攻撃検知システムの構築を実現

News Release

▼「Analyst's Notebook」製品ページ

<https://www.core.co.jp/product/sharing/an/index.html>

▼「VISUACTX」製品ページ

<http://www.visuact.jp/vx/index.html>

■株式会社コアについて

1969年創業の東証一部上場企業。マイコンを搭載した組込み機器が社会に登場した草創期から組込みソフトウェア開発事業を開始し、またOA化や銀行のオンライン化が始まった当初からエンタープライズソフトウェア開発事業を手がけ、長年の経験と実績、豊富なエキスパート人材を数多く有しています。近年は、マーケットアウト指向のSIサービス、セキュリティ・ソリューションをはじめとするソリューションサービスとともに、組込みソフトウェアの技術や応用ノウハウを結実させたIoT (Internet of Things) 関連製品や2005年から事業を開始しているGNSS (Global Navigation Satellite System) 関連製品を軸に、次世代に向けたソリューション提供に注力しております。

<http://www.core.co.jp/>

■アズビル セキュリティフライデー株式会社について

アズビル セキュリティフライデーは、azbilグループの一員で、2000年4月にアズビル株式会社のネットワークセキュリティ技術の研究部門として発足、2003年4月に株式会社化しました。技術では解決できない、人を中心とした本質的なセキュリティ問題の解決を目指し、人々にしあわせをもたらすソフトウェアを提供しています。仕事や生活でITの活用は不可欠の時代となりました。ITにより情報の漏えいリスクへの不安が増大する一方で、セキュリティ技術やセキュリティソフトウェアは、複雑で使いにくく、使う側に大きな負担とコストを強いるものとなっています。これらの諸問題を解決し、「技術と人」の視点でITの安全の本質を見つめなおし、azbilグループならではの人の喜びや「安心」「快適」を実現します。

<http://www.securityfriday.com/jp/>

■投資家のみなさまへ

本プレスリリースは、当社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である決算短信等をご参照ください。

News Release

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 製品・サービスに関するお問い合わせ先

株式会社コア
プロダクトソリューションカンパニー
営業統括部
山本
TEL: 03-3795-5153
E-Mail: i2-info@core.co.jp

■ 報道関係のお問い合わせ先

株式会社コア
経営管理室 広報担当
荒井
TEL: 03-3795-5111
E-Mail: coo-office@core.co.jp

■ 製品・サービスに関するお問い合わせ先

アズビル セキュリティフライデー株式会社
営業部
内田
TEL: 0466-26-5666
E-Mail: sales@securityfriday.com

■ 報道関係のお問い合わせ先

アズビル セキュリティフライデー株式会社
営業部
内田
TEL: 0466-26-5666
E-Mail: sales@securityfriday.com